

稲垣薬品興業株式会社

サステナビリティレポート 2025 年度



本社旧エントランス

トップメッセージ

私たち稲垣薬品興業株式会社は、1887年の創業以来、139年にわたり「誠実」と「堅実」を企業活動の根幹に据え、社会と共に歩んでまいりました。この姿勢こそが、幾多の時代の変化の中でも揺るがず、お取引先様や地域社会から信頼をいただいていた理由だと確信しています。

いま、私たちを取り巻く社会は、気候変動の影響がより顕在化し、資源の枯渇、少子高齢化、技術革新といった課題が一段と重みを増しています。こうした変化の速い時代にあっても、当社が変えることなく大切にしてきた「誠実」「堅実」という価値観は、色褪せることのない普遍的な指針であり続けています。派手な変革よりも、地道な積み重ねこそが、この激動の時代を乗り越える確かな力になると私たちは信じています。

当社は、「サステナビリティ」という言葉を用いる以前から、長年にわたり持続可能な社会の実現に貢献すべくさまざまな活動を重ねてまいりました。そして昨年、その内容を本レポートとして初めてまとめてから1年、私たちはこれまで同様に、環境（E）、社会（S）、ガバナンス（G）の各観点から、CO₂排出量の削減、資源循環の促進、ダイバーシティの推進、安全・安心な職場環境の整備、コンプライアンス体制の強化といった施策を、全社一丸となって継続してまいりました。数多くの施策に手を広げることよりも、決めたことを一つひとつ丁寧に実行し、確実に根づかせていくことこそが「堅実」を掲げる当社らしい取り組み方だと考えています。

私たちは、これまでに築いてきた信頼と実績を大切に、次世代へ豊かな未来を引き継ぐ責任を強く自覚しています。今後も、「誠実」と「堅実」を礎としながら、社会的価値と経済的価値の両立を追求し、持続可能な社会の実現に向けて、変わらぬ姿勢で着実に歩みを進めてまいります。

今後とも、皆様の変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2026年10月

稲垣薬品興業株式会社

代表取締役社長 横田 慎吾

目次

トップメッセージ

企業行動基本方針

サステナビリティデータ

- 4 組織統治
- 5 人権と労働慣行
- 6 公正な事業活動
- 7 環境
- 7 企業情報

別添 人権デュー・ディリジェンスの取り組み

稲垣薬品興業株式会社は、化学品を中心に扱う商社です。

優良な化学品メーカーとユーザーを結ぶ架け橋となり、
全国各地のユーザーに商品を調達・供給しています。



企業行動基本方針

1. 体制の整備

- ・コンプライアンスに関する事項が取締役会に適切に報告される体制を整備し、取締役会にコンプライアンスを推進する役割を与えます。
- ・すべての役員、従業員がコンプライアンス上問題となる行為を発見した場合に報告、相談できる体制を整備します。

2. 活動の推進

コンプライアンス活動を推進するために、教育研修や継続的な見直しを行い、質の高い事業活動を実践します。

3. 適正な事業活動を支えるための役員、従業員の行動基準

① 内部統制

財務報告の信頼性を確保し、また、税法に従った経理処理を行います。

② 人権尊重

出生、国籍、人種、民族、地域、性別、宗教、信条、年齢、学歴、職業、身体障害等その他個人的な特性に基づいた差別はいかなる場合も行いません。

③ 公正な取引

市場における自由かつ公正な競争を尊重し、公正かつ誠実に事業活動を実践します。

④ 職場環境の整備

- ・働きやすい職場環境、適切な労働条件、従業員の心身の健康増進を確保します。
- ・性的な嫌がらせや自分の地位や立場を利用した圧力的言動を行いません。

⑤ 情報管理の徹底

- ・役員、従業員は職務上知り得た取引先等の営業秘密等一切の機密情報（未公表のもの）について、在職中は勿論、退職後も第三者へ漏洩し、また目的以外には使用しません。
- ・情報システムの安全確保のために必要な措置を実施します。
- ・取引先や従業員等の個人情報については適正に管理し、目的以外には使用しません。

⑥ 反社会的勢力の排除

社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力からの取引、金銭等の要求に対しては毅然として対応し、一切の関係を有しません。

⑦ 知的財産権の保護

第三者の知的財産権を尊重し、ソフトウェアの不正コピーや著作物の盗用等を行いません。

⑧ 環境保護

当社は化学薬品卸であり、社会の安全と環境保護に十分配慮した事業活動を行います。

⑨ 過剰な饗応、贈答等の禁止

取引先等に対して、社会的儀礼の範囲を超えた饗応、贈答等を行わず、また、受けることもありません。

サステナビリティデータ

組織統治 ・ 人権と労働慣行 ・ 公正な事業活動 ・ 環境

組織統治に係る方針

◆体制の整備（企業行動方針1）

- ・ コンプライアンスに関する事項が取締役会に適切に報告される体制を整備し、取締役会にコンプライアンスを推進する役割を与えます。
- ・ すべての役員、従業員がコンプライアンス上問題となる行為を発見した場合に報告・相談できる体制を整備します。

◆情報管理の徹底（企業行動方針3. ⑤）

- ・ 役員・従業員は職務上知り得た取引先等の営業秘密等一切の機密情報（未公表のもの）について、在職中は勿論、退職後も第三者へ漏洩し、また目的以外には使用しません。
- ・ 情報システムの安全確保のために必要な措置を実施します。
- ・ 取引先や従業員等の個人情報については適正に管理し、目的以外には使用しません。

各項目におけるデータ

項目	2024 年度	2025 年度	
内部通報受理件数	0 件	0 件	社内における法令違反行為または不正行為についてその事実を知った者が当該行為内容を会社に通報または相談する手段として、内部通報制度を設けています。
コンプライアンス違反件数	0 件	0 件	
贈収賄等の腐敗行為を含む法令違反件数	0 件	0 件	
情報セキュリティインシデント件数 (情報漏えい、マルウェア感染、不正アクセス等を対象)	0 件	0 件	情報セキュリティ対策として、ウイルス対策ソフトの導入・運用、OS・ソフトウェアのセキュリティ更新、アクセス権限の管理などを実施しています。 また、社内電子掲示板を活用した情報セキュリティ対策啓発を行っています。

人権と労働慣行に係る方針

◆人権尊重 （企業行動方針 3. ②）

出生、国籍、人種、民族、地域、性別、宗教、信条、年齢、学歴、職業、身体障害等その他個人的な特性に基づいた差別はいかなる場合も行いません。

◆職場環境の整備 （企業行動方針 3. ④）

- ・ 働きやすい職場環境、適切な労働条件、従業員の心身の健康増進を確保します。
- ・ 性的な嫌がらせや自分の地位や立場を利用した圧力的言動を行いません。

各項目におけるデータ

項目	2024 年度	2025 年度	
人権・ハラスメント 相談件数	—	0 件	当社は、従業員一人ひとりの人格と多様性を尊重した事業活動に努めています。 ハラスメントの防止については、就業規則において禁止行為を定めています。
人権侵害発生件数	0 件	0 件	
従業員数	65 人	63 人	従業員数の内訳 男性 39 人 (61.9%) 女性 24 人 (38.1%) ※取締役・監査役等の役員を除く、 2026 年 3 月 31 日時点の在籍者を対象としています。
採用者数（中途）	4 人	1 人	
外国人雇用率	1.5%	1.6%	
平均年齢	47.4 歳	47.7 歳	
平均勤続年数	18.0 年	18.0 年	各々の事情に合わせて休暇を取得できるよう、時間単位で休暇を取得することができます。
従業員一人当たりの 月平均残業時間	1 時間 57 分	2 時間 9 分	
従業員一人当たりの 年次有給休暇取得日数	11.7 日	13.3 日	
健康診断受診率	100%	100%	従業員の健康増進の確保のため、健康診断の受診を徹底しています。
労働災害件数	0 件	0 件	

公正な事業活動に係る方針

◆公正な取引 （企業行動方針 3. ③）

市場における自由かつ公正な競争を尊重し、公正かつ誠実に事業活動を実践します。

◆反社会的勢力の排除 （企業行動方針 3. ⑥）

社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力からの取引、金銭等の要求に対しては毅然として対応し、一切の関係を有しません。

各項目におけるデータ

項目	2024 年度	2025 年度	
競争法違反の件数	0 件	0 件	ステークホルダーの声を真摯に受け止め、信頼される企業活動を継続していきます。
社外からの苦情や相談件数	0 件	0 件	
認証	ISO9001		当社は優良なメーカーの製品を誠実と堅実をもって販売に当たり、価値ある存在となるよう努力し社会に貢献奉仕することを品質方針として掲げ、2011 年より ISO9001 認証を取得し続けております。 
会員	RSPO		2020 年より RSPO の Supply Chain Associate（準会員）として RSPO の活動に賛同し、RSPO 認証品を販売しております。 
評価	EcoVadis		2021 年より EcoVadis 社によるサステナビリティ評価を受けており、2025 年はサステナビリティの継続的な改善が認められコミットメントバッジを取得しました。
ステークホルダー エンゲージメント	お取引先様 従業員 地域社会 の皆様		コミュニケーション手段 お取引先様-----弊社ウェブサイト（都度） 営業活動（日常的） 従業員-----社内インターネット掲示板（日常的） 全体朝礼・永年勤続表彰（年 1 回） 内部通報窓口（都度） 地域社会の皆様-----協賛・協力（都度）

環境に係る方針

◆環境保護 (企業行動方針3. ⑧)

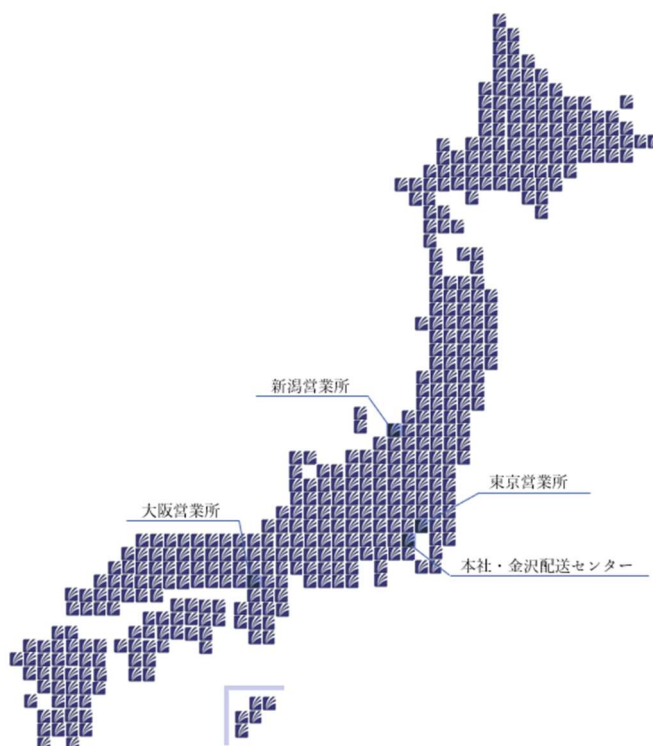
当社は化学薬品卸であり、社会の安全と環境保護に十分配慮した事業活動を行います。

各項目におけるデータ

項目	2024 年度	2025 年度	
エネルギー消費量			
電気	114,358 kwh	112,729 kwh	環境への配慮と快適に働ける職場づくりのため、クールビズを実施しています。 (5月1日～10月31日)
(CO ₂ 排出量)	(46.42 t-CO ₂)	(45.76 t-CO ₂)	
水道水	746 m ³	494 m ³	
(CO ₂ 排出量)	(0.40 t-CO ₂)	(0.27 t-CO ₂)	
エネルギー生成量			
太陽光発電	39,978 kwh	34,781 kwh	金沢配送センターと新潟営業所では、再生可能エネルギーの活用を推進するため、太陽光発電設備を設置しています。

企業情報

社 名 稲垣薬品興業株式会社
 本 社 〒231-0064
 神奈川県横浜市中区野毛町 1-17
 TEL.045-232-1500(代表)
 代表者名 代表取締役社長 横田慎吾
 創 業 1887(明治 20)年 2 月
 設 立 1930(昭和 5)年 5 月 1 日
 資 本 金 61,315 千円
 従業員数 63 名



 **稲垣薬品興業株式会社**

人権デュー・ディリジェンスの取り組み

稲垣薬品興業株式会社では、人権に係る方針として「人権尊重」および「職場環境の整備」を企業行動基本方針の中で掲げています。また、商品を調達し、お取引先様に供給する一連の流れにおける全ての人々に対し、この方針に則った事業をお約束しています。昨年度は、一企業として取り組むべき人権尊重を改めて認識し、その推進に向けた第一歩として、人権デュー・ディリジェンスの取り組みを掲げました。

今後も、稲垣薬品興業株式会社の事業フェーズに合った取り組みを進めてまいりますので、お取引先様を含む関係者の皆様におかれましては、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

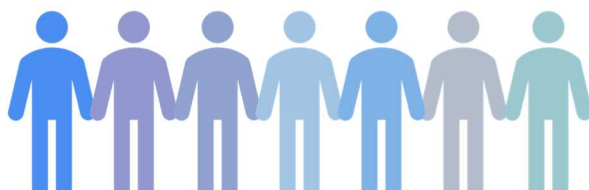
人権に係る方針

◆人権尊重 （企業行動方針3. ②）

出生、国籍、人種、民族、地域、性別、宗教、信条、年齢、学歴、職業、身体障害等その他個人的な特性に基づいた差別はいかなる場合も行いません。

◆職場環境の整備 （企業行動方針3. ④）

- ・働きやすい職場環境、適切な労働条件、従業員の心身の健康増進を確保します。
- ・性的な嫌がらせや自分の地位や立場を利用した圧力的言動を行いません。



人権デュー・ディリジェンスの取り組みに向けた行動計画

1, 人権への負の影響の特定、評価

- | | |
|-------|--|
| 従業員 | 人権研修を実施し、人権尊重について理解向上を図るとともに、負の影響の早期発見に努める。 |
| お取引先様 | アンケートもしくはヒアリングを実施し、稲垣薬品興業株式会社の人権に係る方針について周知するとともに、負の影響の早期発見に努める。 |

2, 適切な措置の実施

特定された負の影響にどう対応するかを検討し、実施する。

3, 対応の実効性の追跡調査

人権への負の影響が軽減されたかを調査し、今後とるべき措置を見直す。

4, 外部への情報開示

取り組み結果について、サステナビリティレポート別添にて報告する。

〔通報相談〕 稲垣薬品興業株式会社 管理本部 : 045-232-1500
法務省「みんなの人権 110 番」 : 0570-003-110 (全国共通)

〔参考資料〕 ・ OECD「責任ある企業行動のための OECD デュー・ディリジェンス・ガイダンス」
・ ビジネスと人権に関する行動計画の実施に係る関係府省庁施策推進・連絡会議
「責任あるサプライチェーン等における人権尊重のためのガイドライン」
・ 経済産業省「責任あるサプライチェーン等における人権尊重のための実務参照資料」